

令和7年度 薩摩川内市立長浜小学校 グランドデザイン

【学校教育目標】

《校訓》
やさしく
かしく
たくましく

人の心を思いやり、自ら学び、心も体もたくましい子供を育てる

《モットー》
わくわく登校
満足下校

【キャッチフレーズ】
元気なあいさつ、やさしい言葉、やればできると前を向き、進んで勉強 長浜っ子

《目指す子供像》

- ① 元気よくあいさつができ、礼儀正しい子供
- ② 他人の気持ちを思いやり、協力し、進んで人の役に立とうとする子供
- ③ 善悪を的確に判断し、自分で考え、主体的に行動できる子供
- ④ 積極的に考え、自分の考えをはっきりと表現できる子供
- ⑤ 心と体を進んで鍛え、ねばり強くがんばる子供

《目指す教職員像》

- ① 発達支持的生徒指導を推進し子供の個性を伸ばすことのできる教職員
- ② 特別支援教育の視点に立った指導を実践し、個に応じた手立てができる教職員
- ③ 子供一人一人に寄り添い、児童理解に努める教職員
- ④ 教育公務員としての使命感を自覚し、服務規律を遵守する教職員
- ⑤ PTAや地域活動に積極的に参加し、保護者や地域の方々に信頼される教職員

《目指す学校像》

- ① 子供の個性が活かされ、生き生きと活動し、楽しく学ぶ学校
- ② 人権意識を礎とした優しい言葉と元気なあいさつが広がる学校
- ③ 学習の場にふさわしい環境と清潔感あふれる明るい学校（整理整頓された各教室・整備されたICT環境・美しい緑と花に囲まれた学校）
- ④ 地域と目標を共有した教育を展開し、地域とともにある学校

《目指す家庭像》

- ① 心と対話が通い合い、強い絆で結ばれた家庭
- ② **メディアコントロールのできる家庭**
- ③ 一家庭一家訓のもと、基本的な生活のルールをきちんと指導できる家庭
- ④ 「早寝・早起き・朝ご飯」が実践される家庭
- ⑤ 地域の一員として地域の行事に進んで参加する家庭

本年度の重点目標

生きて働く確かな学力の定着

豊かな心の育成

たくましい心と体の育成

地域とともにある学校づくりの推進

小中一貫教育の推進

- ・ 指導者の指示の少ない、児童が自主的で能動的な学習活動の展開（学習者主体の授業の追究）
- ・ 児童個々の実態把握と、個に応じた手立ての積極的実践・活用（UD等、特別支援教育の視点をもった指導）

- ・ 複式学級・少人数学級指導の基本に返り、子供が自ら学習する技能を身に付ける指導力の強化
- ・ ICTを活用した家庭学習の支援と自己学習の習慣化
- ・ 自らの力で獲得した知識・技能の獲得と応用・実践

- ・ 思いやりの心と協調性の育成（人権・道徳教育の充実、ボランティア活動の推進）
- ・ 基本的な生活習慣の育成（特にあいさつ、整理整頓と後始末、無言作業のできる子供の育成）
- ・ 自然及び地域貢献活動等を通じた、規範意識の育成と今日的課題解決への実践力・早寝・早起き、朝ご飯の推進と食育の充実及び健康を意識した節度あるメディア利用
- ・ 体力の向上や気力の高揚（目標の自己設定と継続的な取組への支援）
- ・ 健康安全への意識の啓発（危険予知能力の育成、疾病に対する予防意識の啓発）

- ・ 家庭との連携と積極的情報提供（教育相談、連絡帳、安心・安全メール、電話連絡等、各種便り）
- ・ PTA活動の充実（行事等の改善と組織の活性化、幼稚園・中学校PTA等との連携）
- ・ 地域との連携による教育活動の充実（諸教育活動や安全な環境づくりなど学校応援団等の活用）

テーマ：「島立ちに向け、知・徳・体の調和のとれた児童・生徒の育成」

～9年間の小中一貫教育による学力向上を目指して～

育てる力：① 確かな学力 ② コミュニケーション力 ③ 自己管理能力

具体策：英語教育の充実、児童生徒の交流・体験学習の充実、教職員の交流の充実、ふるさと教育の推進

一人一人に確かな学びを、地域と共に歩む長浜小